



根知小発！ジオパークの大自然と向き合う地域防災教育 2013



(※よめないじは、おうちのひとからおしえてもらってネ)

防災教育チャレンジプラン 2012 から防災教育 2013 へ！



これまでの2年間、防災教育チャレンジプランに取り組み、1年目の 2011 年は防災教育特別賞、そして2年目の 2012 年は防災教育大賞を受賞しました。また、ぼうさい甲子園では奨励賞をいただき、当校の取組が各種メディアで紹介されました。



以下は一例です。(日本教育新聞社が運営するサイト「先生解決ネット」より引用)

○地域を巻き込む実践に向けて

根知小の実践は、教職員が「防災戦隊チャレンジャー」に変身し、さまざまな災害から命を守る知識や技能を身につけるために、児童や保護者、地域の方々にミッションを与えて取り組むという一見ユニークなもの。だが、そこには地域住民を巻き込みながら防災教育を推進したいという強い思いが込められている。

それは、この地域が日本で初めてユネスコの「世界ジオパーク」に認定されるなど特有の地資や景観を擁していることが背景としてあるため、それゆえ起こりうる自然災害に備える必要があるからだ。

防災戦隊チャレンジャーのメンバーは、火災や風水害、感染症といったテーマごとに各教員が担当。これは、校内研修に位置づけて行う「1人1研究」の取り組みとして実施されているのが特長で、「教員の多様なアイデアを引き出すのに効果があった」と…(中略)…。さらに、児童にはチャレンジャーから出されるクイズやミッションをクリアするとカードが集まるなどの工夫を取り入れ、学習への意欲や動機づけを高めていった。

○リアルな避難訓練で実践力を

とりわけユニークな試みとなったのが、保護者や地域の参観者が集まる運動会において、突然、サプライズ的に避難訓練を実施したこと。「児童には保護者を“高齢者”に設定して避難誘導を行わせるなど、災害時の行動の仕方を問い直す機会になった」と振り返った。突発的に起こる災害に対し、これまで学んだ知識がどのように生かされるか。それを見極める有意義な試みであったことをうかがわせた。

このような実践の成果としては、自校の防災教育の内容が確実に深まったほか、「防災教育といえば、根知小」と保護者や地域だけでなく、市内の学校職員へも認識されるようになったこと。加えて、児童が配布した安否札を活用した防災訓練が実施されたり、防災をテーマとした公民館大会が開催されたりと、学校と地域との双方向のかかわりが進展。「こうした防災教育の取り組みが、まさに地域とともに歩むための重要なツールになった」と評価した。

今後に向けては、新潟県が平成26年度から全小中学校において共通の内容で指導する防災教育プログラムの開発に取り組んでいるなかで、「当校も土砂災害のモデル校として、これまでの実践を踏まえ、より良いプログラムとなるよう開発にあたっていく」と力強く語った。

<http://www.kyoiku-press.com/modules/smartsection/item.php?itemid=51037>

そして、当校の取組は「学校が地域を巻き込み…」「学校と地域が連携…」の代表的な事例として、全国で注目を浴び、市内だけではなく県外からも多くの問い合わせが来ています。岩手県花巻市学校支援ボランティア推進研修会や系魚川市民生児童委員研修会、系魚川東中学校校内研修会等・・・

さて、防災教育チャレンジプランは昨年度末で終了しました。**どうする根知小！**・・・



根知小発！ジオパークの大自然と向き合う地域防災教育 2013



(※よめないじは、おうちのひとからおしえてもらってネ)



防災教育 2013 が始まります！

校長（チャレンジャーホワイト）率いる教職員（9名）と根知防災会会長（チャレンジャーレインボー、図中央）、そして児童、保護者が一緒になって、2013年の防災教育に取り組みます！

2012年の防災教育を踏襲しながら、新たな活動も展開します！

キーワードは「**防災教育に児童・保護者・地域も参画**」

1. 地域防災懇談会・防災研修会

今年度は、地域防災懇談会のメンバーを学校職員と根知防災会役員、そして保護者とし、児童の意見も会に反映させながら学校、地域の防災を考える会にしていきます。また、防災に関する知識を深める防災研修会を開催します。

第1回目は、6月15日（土）の休日授業参観日に、防災研修会（14：40～15：30）、地域防災懇談会（15：40～16：30）を計画しています。

2. コドモ防災クラブ

今年度の前期クラブは、グラウンドゴルフとコドモ防災クラブの2つを開設します。コドモ防災クラブの目標は、めざせ！ぼうさい甲子園グランプリハッ！

応急手当法（AED・運搬法を含む）やサバイバル法を学んだり、地域安全マップを作ったりなどします。防災・宿泊体験学習のときや万が一のときに、コドモ防災士として活躍できるリーダーの資質を身に付けます。

コドモ防災クラブのテーマソングやロゴマークなどもクラブ員がつかれるとよいですね！

3. 根知っ子防災MISSION

防災（災害安全）に加え、交通安全や生活安全にかかわる問題をMISSIONとして毎月第1・第3金曜日をめどに出します。宿題として家に持ち帰り、家族で考えてみてください。MISSIONをクリアするとチャレンジャーカードがもらえます。たくさん集めるとカードゲーム（災害マネジメントゲーム）として楽しめます。また、48枚集めて、GCB48のレギュラーメンバーを目指しましょう！



4. 防災・宿泊体験学習（防災キャンプ）

これまでの防災・宿泊体験学習を「防災キャンプ」とし、9月下旬～10月上旬に実施する予定です。第3回目となる今回は、地域防災懇談会や児童の意見を盛り込んだプログラムを実施したいと考えています。

5. 非常サイレンの日

毎月10日前後に非常サイレンを鳴らします。新チャレンジャーイエローは、どんなMISSIONを出すのか楽しみです。また、コドモ防災クラブのメンバーが地区の防災無線で（試験放送を兼ね）サプライズ放送をしかけるかもしれません。



6. サプライズ企画

今年も、何かが起きる！？